

令和8年度下水道事業会計 予算の概要

1	総括表	・・・・・・・・・・・・・・・・	1頁
2	収支状況概要図	・・・・・・・・・・・・・・・・	2頁
3	財政状況の推移	・・・・・・・・・・・・・・・・	3頁
4	業務量	・・・・・・・・・・・・・・・・	4頁
5	主要事業	・・・・・・・・・・・・・・・・	5頁

令和8年6月
札幌市下水道河川局

1 予算総括表

(単位：千円)

区分	項目	収 入			項目	支 出			収 支 差 引			
		8年度予算 A	7年度予算 B	差引 A-B		8年度予算 C	7年度予算 D	差引 C-D	8年度予算 E (A-C)	7年度予算 F (B-D)	差引 E-F	
当 年 度 分 入 収 支	収 入	営業収益	41,906,942	40,588,060	1,318,882	営業費用	48,559,101	48,820,138 (49,484,138)	△ 261,037 (△ 925,037)			
		下水道 使用料	22,718,133	20,705,507	2,012,626	維持管理費	22,336,663	22,277,009 (22,941,009)	59,654 (△ 604,346)			
		一般会計 負担金等	18,850,538	19,278,584	△ 428,046	人件費	3,031,174	3,097,735	△ 66,561			
		その他	338,271	603,969	△ 265,698	経費	19,305,489	19,179,274 (19,843,274)	126,215 (△ 537,785)			
	営業外収益	12,214,186	12,776,579 (13,108,579)	△ 562,393 (△ 894,393)	減価償却費等	26,222,438	26,543,129	△ 320,691				
	営業外費用				営業外費用	3,246,206	2,724,020	522,186				
	予備費				予備費	30,000	30,000	0				
	小計	54,121,128	53,364,639 (53,696,639)	756,489 (424,489)	小計	51,835,307	51,574,158 (52,238,158)	261,149 (△ 402,851)	2,285,821	1,790,481 (1,458,481)	495,340 (827,340)	
	特別利益	1,872	1,361	511	特別損失	91,693	92,842	△ 1,149	△ 89,821	△ 91,481	1,660	
	計	① 54,123,000	53,366,000 (53,698,000)	757,000 (425,000)	計	② 51,927,000	51,667,000 (52,331,000)	260,000 (△ 404,000)	③ 2,196,000	1,699,000 (1,367,000)	497,000 (829,000)	
及 び 支 出	企業債	24,206,000	28,139,000 (35,058,500)	△ 3,933,000 (△ 10,852,500)	建設改良費	34,213,000	37,480,000 (47,264,679)	△ 3,267,000 (△ 13,051,679)	税 抜 後 ↓ (純利益) 8,220	税 抜 後 ↓ (純損失) △813,987 (△1,145,987)	税 抜 後 ↓ 差引 822,207 (1,154,207)	
	国庫補助金	1,287,400	1,747,500 (4,339,000)	△ 460,100 (△ 3,051,600)	償還金	16,407,000	18,285,000	△ 1,878,000				
	国庫交付金	3,353,131	3,688,200 (3,919,407)	△ 335,069 (△ 566,276)	返還金	70,000	70,000	0				
	一般会計補助金	23,439	0	23,439	予備費	20,000	20,000	0				
	負担金	4,295,030	3,105,300 (3,141,008)	1,189,730 (1,154,022)								
	計	⑤ 33,165,000	36,680,000 (46,457,915)	△ 3,515,000 (△13,292,915)	計	④ 50,710,000	55,855,000 (65,639,679)	△ 5,145,000 (△14,929,679)				⑥ △ 17,545,000
当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金 等	15,387,660	16,017,204 (16,349,204)	△ 629,544 (△ 961,544)					15,387,660	16,017,204 (16,349,204)	△ 629,544 (△ 961,544)		
合 計	102,675,660	106,063,204 (116,505,119)	△ 3,387,544 (△ 13,829,459)	合 計	102,637,000	107,522,000 (117,970,679)	△ 4,885,000 (△ 15,333,679)	38,660	△ 1,458,796 (△ 1,465,560)	1,497,456 (1,504,220)		
過 年 度 分 内 部 留 保 資 金	4,096,556	5,562,116	△ 1,465,560					4,096,556	5,562,116	△ 1,465,560		
総 計	106,772,216	111,625,320 (122,067,235)	△ 4,853,104 (△ 15,295,019)	総 計	102,637,000	107,522,000 (117,970,679)	△ 4,885,000 (△ 15,333,679)	⑦ 4,135,216	4,103,320 (4,096,556)	31,896 (38,660)		

(注1) 7年度予算は、当初予算である。なお、()は6年度からの繰越及び補正を含む最終予算である。

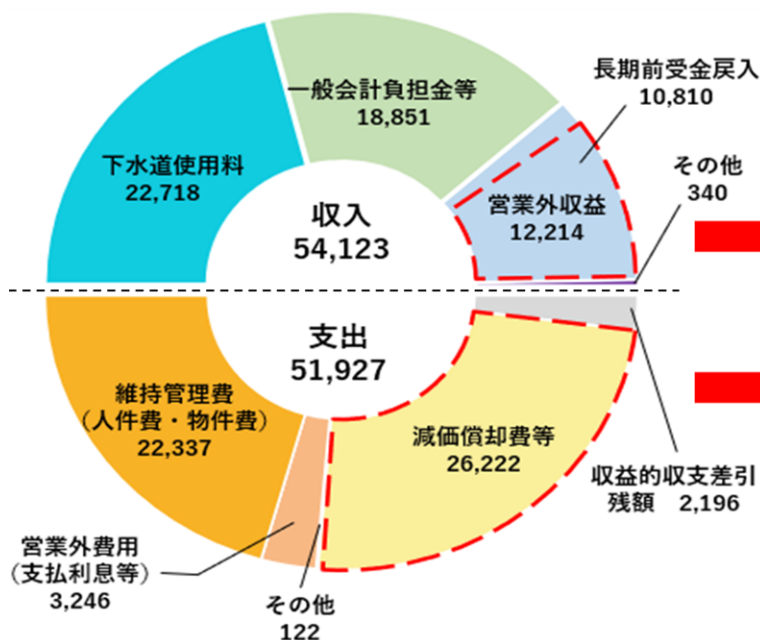
(注2) 過年度分内部留保資金について、7年度予算は6年度決算置換後の数値である。

2 収支状況概要図

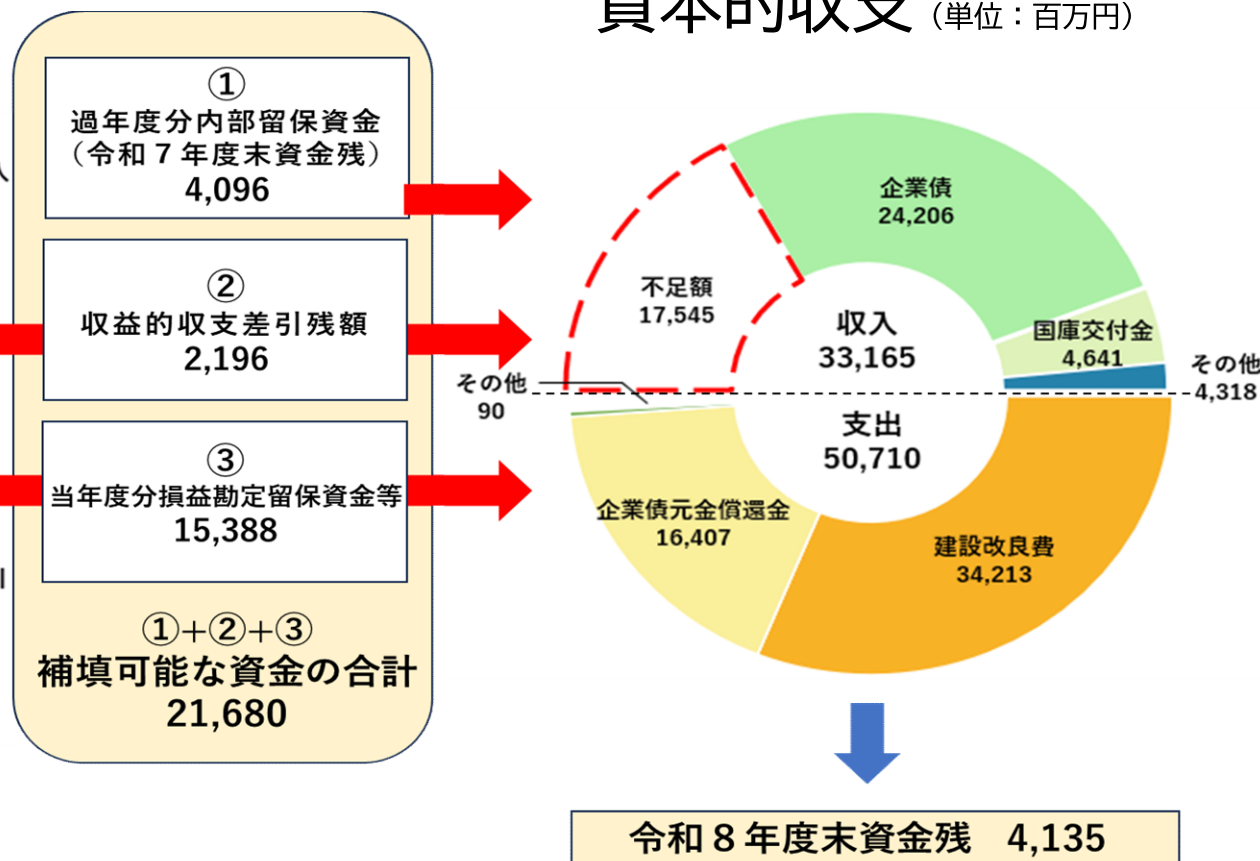
概要

- ・下水道事業会計は施設の維持管理などに関する「収益的収支」と施設の建設などに関する「資本的収支」に分かれています。
- ・収益的収支については、収入54,123百万円に対し、支出51,927百万円となり差引 2,196百万円の残額が生じる見込みです。
- ・資本的収支については、収入33,165百万円に対し、支出50,710百万円となり差引 17,545百万円の不足額が生じる見込みです。
- ・この不足額については、過年度分内部留保資金、収益的収支差引残額及び当年度分損益勘定留保資金（減価償却費等）等で補填します。
- ・補填した結果、令和8年度末の資金残高は4,135百万円となる見込みです。
- ※当年度分損益勘定留保資金とは、現金支出を必要としない費用（減価償却費等）と現金収入を伴わない収益（長期前受金戻入）を相殺した残額のことをいいます。
- ※項目ごとに四捨五入をしているため、合計が一致しない場合があります。

収益的収支 (単位：百万円)

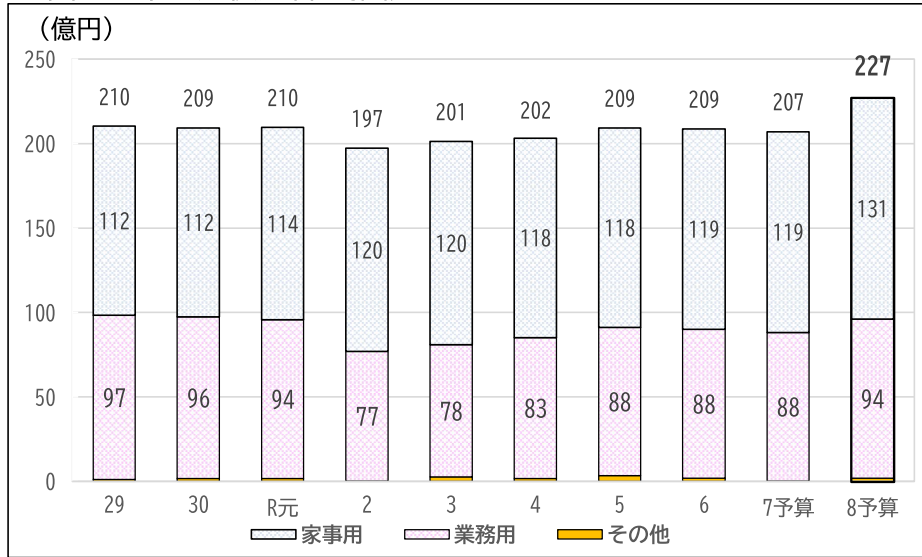


資本的収支 (単位：百万円)

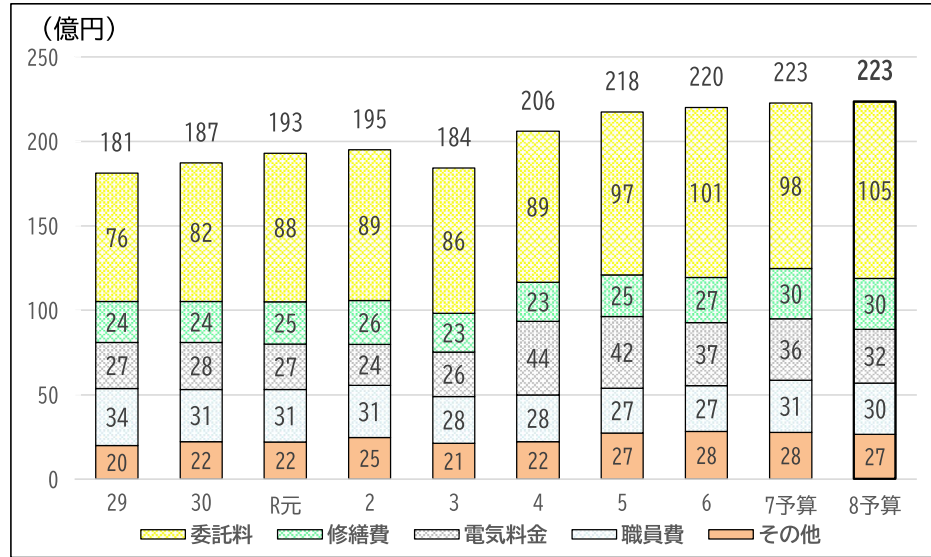


3 財政状況の推移

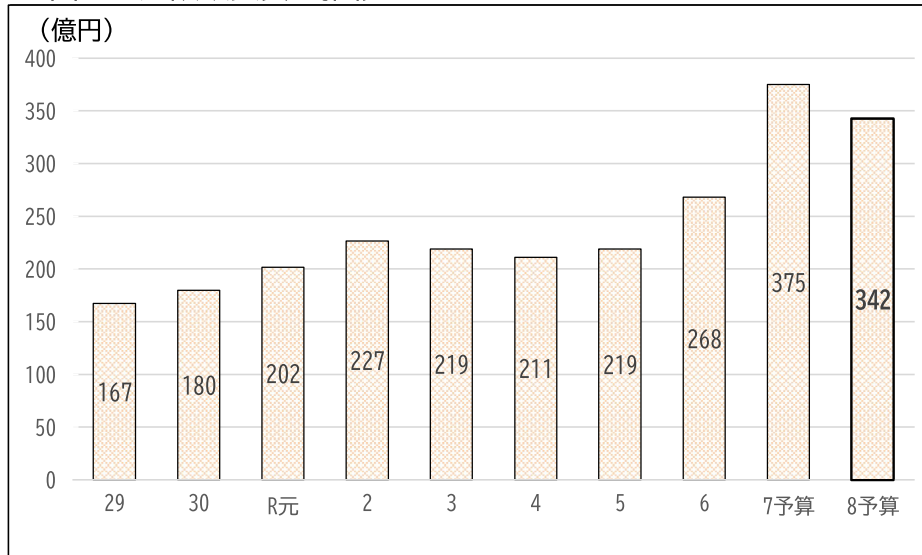
■図1 下水道使用料の推移



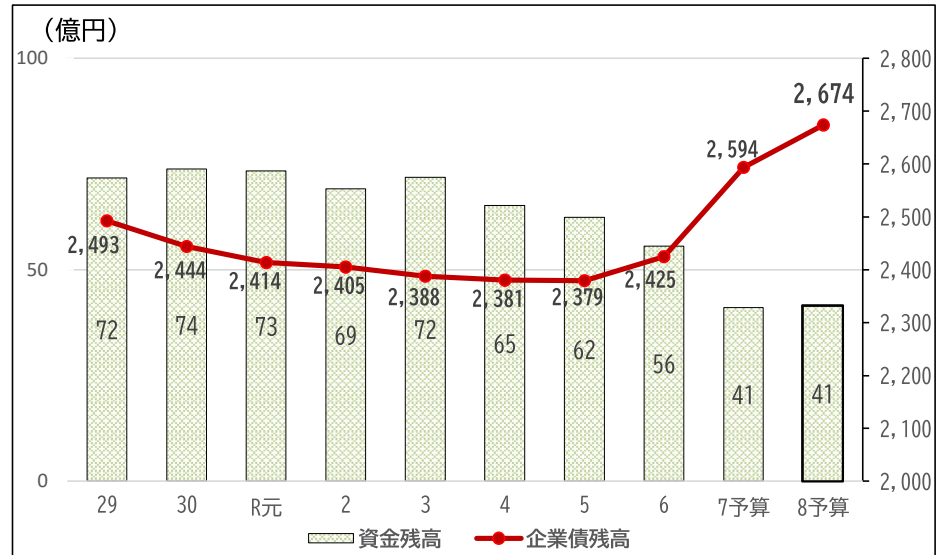
■図2 維持管理費の推移



■図3 建設改良費の推移



■図4 資金残高及び企業債残高の推移



4 業務量

区 分				令和8年度	令和7年度	予 算 比 較	
				予 算 A	予 算 B	増 減 C (A-B)	増 減 率 (%) C/B
総 人 口		千人	ア	1,966.4	1,966.6	△ 0.2	△ 0.0
下水道普及状況	管 路 総 延 長	km		8,343.3	8,340.8	2.5	0.0
	処 理 面 積	ha		24,846	24,844	2	0.0
	処 理 人 口	千人	イ	1,962.9	1,963.1	△ 0.2	△ 0.0
	総 人 口 普 及 率	%	イ/ア	99.8	99.8	0.0	0.0
水洗化普及状況	水 洗 化 可 能 人 口	千人	ウ	1,962.9	1,963.1	△ 0.2	△ 0.0
	水 洗 化 人 口	千人	エ	1,961.9	1,962.1	△ 0.2	△ 0.0
	水 洗 化 普 及 率	%	エ/ウ	99.9	99.9	△ 0.0	△ 0.0
処理水量等	年 間 処 理 水 量	千m ³		330,836	323,266	7,570	2.3
	晴 天 時 最 大 処 理 水 量	千m ³ /日		955.7	905.9	49.8	5.5
	処 理 能 力	千m ³ /日		1,147.0	1,147.0	0.0	0.0
	年 間 処 理 固 形 物 量	t		52,630	52,450	180	0.3
	年 間 有 収 水 量	千m ³		200,947	197,194	3,753	1.9

5 主要事業

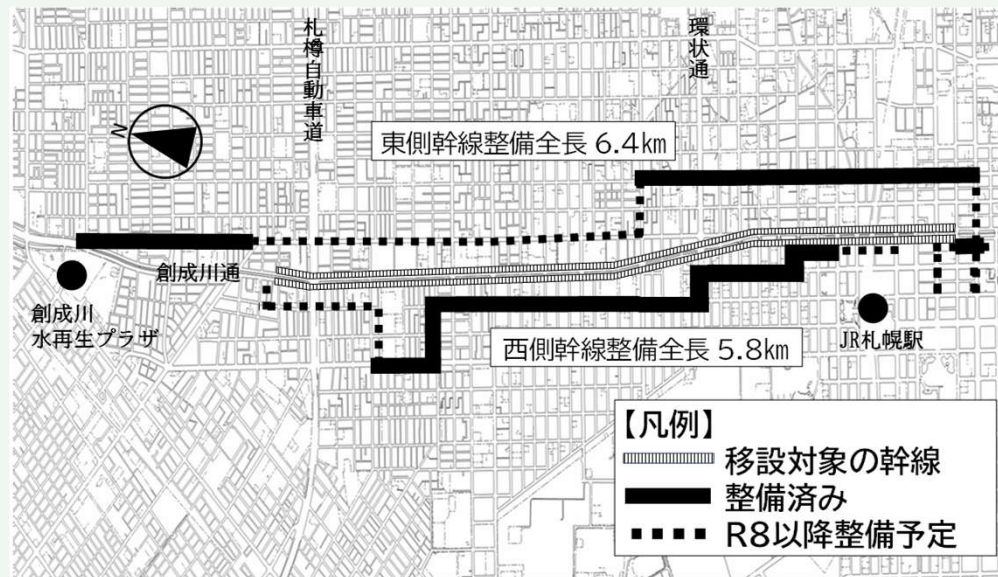
施設の維持管理に関する業務	22,337百万円	施設の建設に関する事業	34,213百万円
<p>① 管路施設の維持管理 5,093百万円 (22.8%)</p> <p>〔施設数〕 管理延長 8,337km マンホール数 217,854か所 公共ます 452,465か所</p> <p>〔主な費用内訳〕 (委託料・修繕費) (4,294百万円) 管路調査 (TVカメラ) 221km 管路点検 (目視) 1,664km 管路修繕 2,350か所</p> <p>② 処理施設の維持管理 14,051百万円 (62.9%)</p> <p>〔施設数〕 水再生プラザ 10か所 ポンプ場 16か所 その他施設 7か所</p> <p>〔主な費用内訳〕 (委託料) 運転管理・汚泥処理等 (6,334百万円) (修繕費) 修繕工事等 (2,512百万円) (動力費) 電気料金・燃料代金 (3,075百万円)</p> <p>③ その他の経費 3,193百万円 (14.3%)</p> <p>〔主な費用内訳〕 (負担金) 下水道使用料徴収業務負担金 (1,985百万円) その他、管理運営経費等</p>	<p>対象施設 管路整備延長：31.3Km、ポンプ場：8か所、処理場等：13か所</p> <p>① 下水道施設の改築・再構築 31,055百万円 (90.8%)</p> <p>〔管路施設〕 老朽管改築等 24.2km 他事業関連(都心アクセス道路事業に伴う幹線の移設等) 3.4km 新規整備 2.3km 公共ます設置業務 2,620か所</p> <p>〔処理施設〕 東部スラッジセンター等の設備改築</p> <p>② 災害への対応力強化 2,344百万円 (6.9%)</p> <p>【浸水対策】 〔管路施設〕 雨水拡充管の整備(山の手、新道東、中の島地区) 1.3km 浸水に弱い地区への対策(北26条ほか) 0.1km</p> <p>【地震対策】 〔管路施設〕 管路の耐震診断 17.5km マンホールトイレの整備(白石区、手稲区体育館)</p> <p>〔処理施設〕 野津幌川雨水ポンプ場等の耐震改修工事実施設計</p> <p>③ 脱炭素社会・循環型社会実現に向けた取組強化 733百万円 (2.1%)</p> <p>〔処理施設〕 東部水再生プラザ融雪施設の新設</p> <p>④ その他 81百万円 (0.2%)</p> <p>〔主な費用内訳〕 基幹業務システム再構築に向けた検討業務等</p>		

① 下水道施設の改築・再構築

●老朽管改築(管路更生工法の例)



●都心アクセス道路事業に伴う幹線の移設

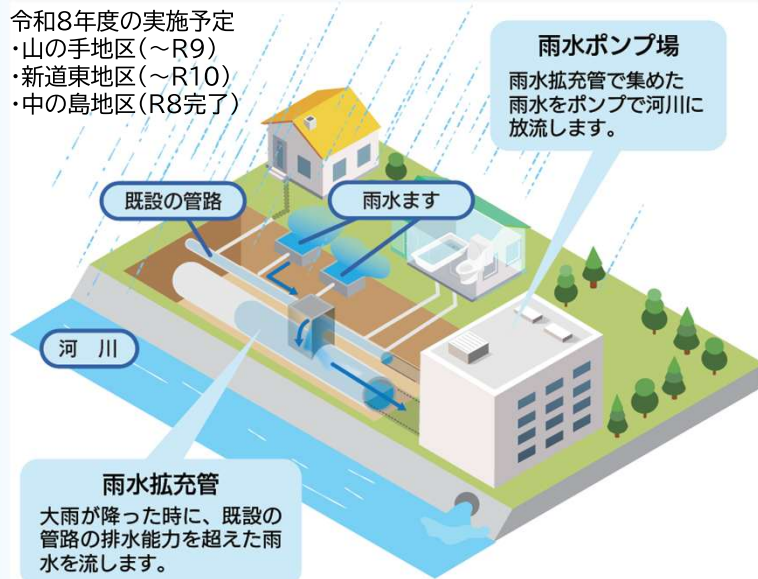


② 災害への対応力強化

●雨水拡充管の整備

令和8年度の実施予定

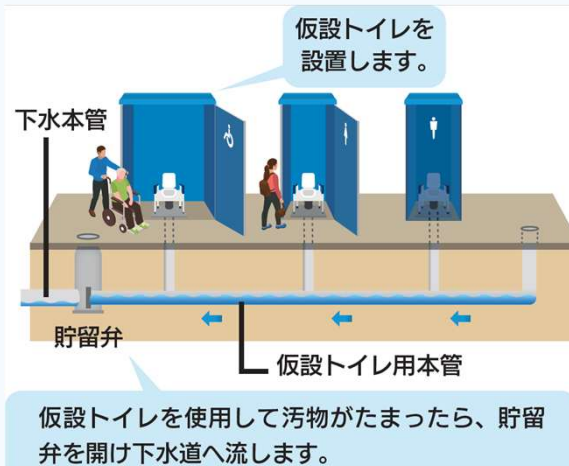
- 山の手地区(~R9)
- 新道東地区(~R10)
- 中の島地区(R8完了)



●マンホールトイレの整備

令和8年度の実施予定

- 白石区体育館
- 手稲区体育館



③ 脱炭素社会・循環型社会実現に向けた取組強化

●東部水再生プラザ融雪施設の新設

